

中央校 コミュニティ・スクール通信

東原彦倉中央校 学校運営協議会

1 中央校 コミュニティ・スクールとは

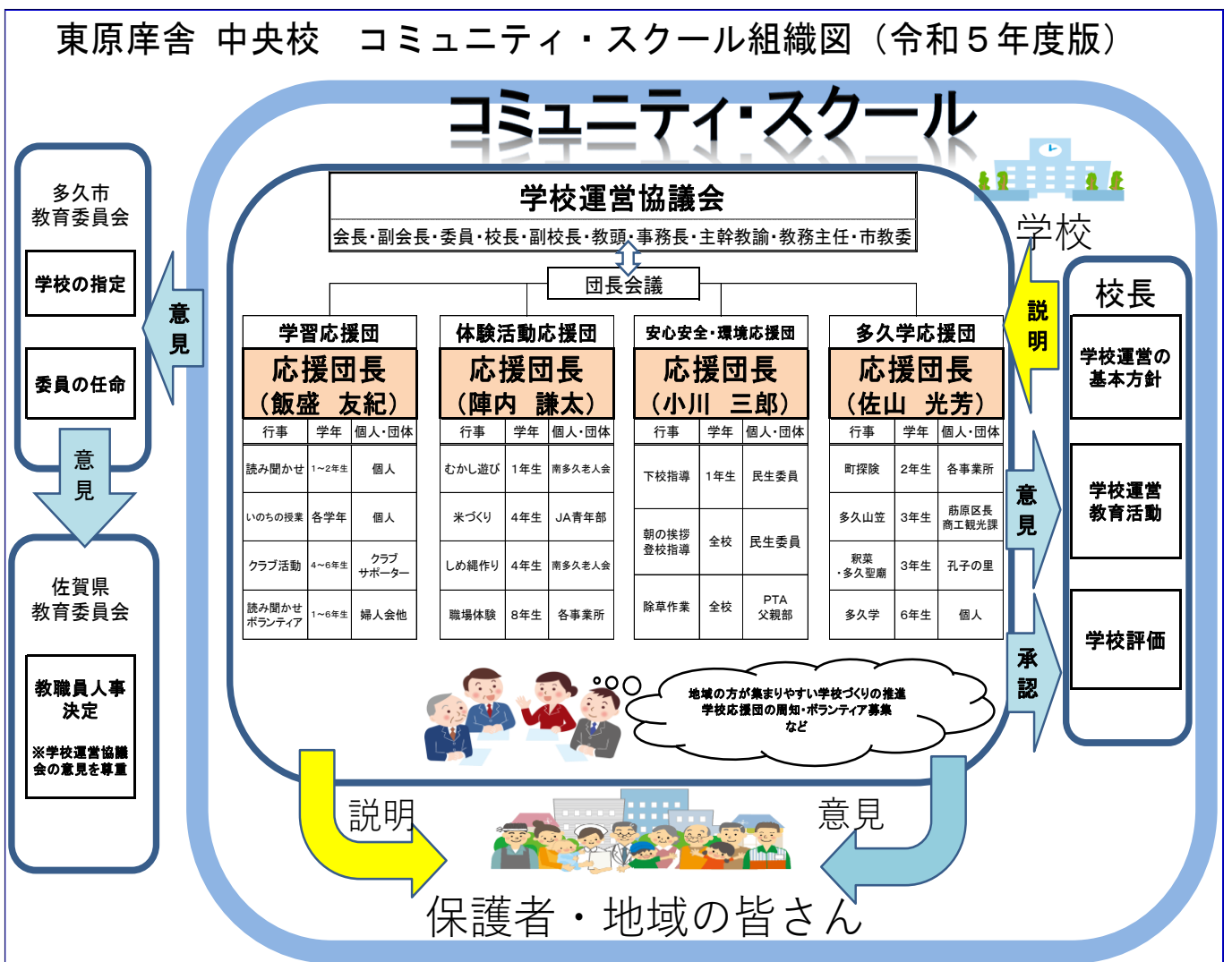
コミュニティ・スクールとは、学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで協働しながら子どもたちの豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」を進める仕組みです。

中央校では、学校と保護者・地域が力を合わせることによって、互いに信頼し合い、それぞれの立場で地域の子どもの成長を支えていく、そんな学校づくり、地域コミュニティづくりを進めていくことをねらいとしています。

2 中央校コミュニティ・スクールの取り組み

今年度も東原彦倉中央校は、コミュニティ・スクールの取組を推進します。子どもたちの豊かな学びと育ちを創造するために4つの応援団を組織して具体的な取組を計画し実行していきます。

東原彦倉 中央校 コミュニティ・スクール組織図（令和5年度版）



3 令和5年度 中央校学校運営協議会委員の紹介

会長 田中佑也さん (PTA 会長)	副会長 陣内謙太さん (PTA 副会長・体験活動応援団)	川崎 仁さん (CS ディレクター)	飯盛友紀さん (地域有識者・学習応援団)
小川三郎さん (多久未来プロジェクト会長・ 安全安心環境応援団)	佐山光芳さん (泉町民生委員・多久学応援団)	太田由紀子さん (地域有識者)	

4 今年度の取組の紹介

○登校指導・下校指導

4月の入学式以降、歩いて下校する1年生の安全確保のため、地域ボランティア隊(安心安全応援団)の皆さんが家の近くまで歩いてくださいました。

毎朝、登校時には、交通指導員(安心安全応援団)、民生委員の皆さんに、全校児童生徒の安全な登校を見守っていただいています。ありがとうございます。

○多久山笠の学習

7月11日(火)、東原産舎中央校の3年生が総合的な学習の時間に筋原地区の吉松様より多久山笠の話を聞きました。多久山笠の歴史やお祭りでの願いなど写真を見せながら、子供たちにも分かりやすくお話していただきました。笛や太鼓、鐘を使った山笠囃子の実演もしていただき、子供たちも掛け声を出しながらノリノリで演奏に聴き入っていました。最後に、子供たちにも太鼓や鐘の演奏に挑戦させていただきました。子供たちは、地域の方に教わりながら、満面の笑顔で、笛の音に合わせてリズムよく太鼓や鐘を叩いていました。ご指導いただいた地域の方ありがとうございました。

